

2024年2月7日

「令和6年能登半島地震」の被害に対する義援金について

このたびの令和6年能登半島地震により、被災された方々に心よりお見舞い申しあげますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、本支店の店頭で義援金箱を設置し、お客さまからお預かりした義援金2,000,000円を公益財団法人京都新聞社会福祉事業団へ寄付いたしました。

また、当金庫役職員およびグループ会社等社員にも義援金を募り、2月1日に3,000,000円を一般社団法人全国信用金庫協会を通じて被災信用金庫および被災地域の地方公共団体に寄付いたしております。

今後も本支店の店頭で義援金箱を設置して広く支援を呼びかけいたします。

※なお、令和6年能登半島地震に対しては1月11日に当金庫から公益財団法人京都新聞社会福祉事業団へ1億円を寄付いたしております。

以上